

特別企画「症例検討会：Fukamaru（深まる）Session」

「同じ対象」をどのように捉え、考え、対応するのか。その違いと共通点に触れながら、「臨床的思考の幅」「チーム医療における視点の柔軟性」「時代に適応する感性＝レジリエンス」を深めていくスタイルの対話型症例検討会です。

■ タイトル

「動静脈奇形により小脳出血を発症し脳ヘルニアを呈した症例」

■ 発表者

金城 伸 先生（琉球大学病院）

※本セッション聴講によるポイント付与があります。詳細は別紙参照。

- ・前期研修D-2（症例検討会の聴講） 1/3コマ
- ・後期研修E-1領域研修（事例）神経系理学療法学 1/3コマ

